

各小学校に設置してある防災倉庫について(回答:6月4日時点)

(2025年5月受付)

四郷小学校に子供が通っているが敷地内に防災倉庫があり、東南海地震が起きた時に転倒してしまうのではないかと不安です。
防災倉庫自体も古くてボロボロで子供の安全も心配です。
各小学校に防災倉庫があると聞きましたが有事の際に転倒や破損してして使えなくなることはないのでしょうか。
防災のためのものが凶器になってはいけませんが、きちんと修理や管理などして把握できてるのでしょうか。

回答

伊勢市の防災倉庫(備蓄倉庫)は、各小中学校をはじめ、各支所や津波避難施設など市内に80か所以上設置し、分散備蓄に努めております。四郷小学校の備蓄倉庫は、転倒防止措置を講じており、表面に劣化は見られますが、著しい損傷は見られないため、倉庫としての機能に影響はないと判断しています。
また、四郷小学校以外の各倉庫についても、物資の入れ替え時等に確認をしており、老朽化等により機能が維持できなくなったものは、必要に応じ撤去等を含めて検討してまいります。

危機管理課(2025年6月回答(6月2日～6月6日))

カテゴリ	くらし・環境 > 防災
担当部門	危機管理課
公開日	2025年06月19日
受付日	2025年05月27日
管理番号	P00002246

木の剪定について(回答:6月4日時点)

(2025年5月受付)

以前に、菊川産婦人科前の川沿いの木の剪定で、市の管轄と県の管轄があり、県の管轄は県に伝えて、状況見ながら剪定しますみたいな回答がありましたが、いまだに一切剪定されていません。

枝が電線にあたり、木が生い茂り、左右の見通しも悪く、車通りも多いので、危ないです。

いったいいつになったら、切って貰えるのでしょうか？

状況見ながらと言いながら、あれから随分経ちます。

いつぐらいになるのか、計画を教えてください。

回答

ご意見をいただきました木の剪定について、管理者の三重県伊勢建設事務所に申し伝えましたところ、次のとおり回答がありました。

三重県が管理する桧尻川の樹木につきましては、道路の通行に支障をきたしている箇所を速やかに剪定いたします。

また、市が管理する区域につきましては道路及び電線に支障となる立木の剪定を順次行ってまいります。

監理課、維持課(2025年6月回答(6月2日～6月6日))

カテゴリ	まちづくり・インフラ > 道路・河川
担当部門	監理課
公開日	2025年06月19日
受付日	2025年05月26日
管理番号	P00002248

市民活動センターと郷土資料館について(回答:6月6日時点)

(2025年5月受付)

今年何十億円もかけて改修工事をするみたいですが、税金の無駄遣いに思います。伊勢市の財政は良くないと聞いたことがあります、もっと他に有意義なことに税金は使えませんか。

この改修工事は今年の市の支出の何パーセントを占めているのですか。大金を使うからには長く使用できるような改修かと存じますが今回の改修で建物の寿命は何年のびるのでしょうか。

回答

現在の市民活動センターは、市民活動団体等の支援やその活動拠点として、多くの方々に利用していただいております。

しかし、センターの建物は築40年が経過しており老朽化が進んでいるため、皆様に安心して快適に利用いただけるよう、建物全体の空調・トイレ・照明などの設備更新、さらに利便性向上のための改修を行います。

新たに整備する郷土資料館は、現在伊勢市にない郷土の歴史文化に関する知識を市民や観光客の皆様に広く伝えることを目的としており、当市の学術・文化の発展および次世代への継承に必要な施設と考えております。

いせ市民活動センターの改修工事と郷土資料館の整備に係る予算の総額は、令和7年度一般会計歳出予算総額の約2.4%となります。なお、財源につきましては、補助金等を活用し、市の負担をできる限り軽減できるよう努めてまいります。

今回の改修により更新する設備については耐用年数を概ね20年と見込んでおり、それ以降についても適切に維持管理しながら、できる限り長期間利用してまいりたいと考えております。

市民交流課、文化政策課(2025年6月回答(6月2日～6月6日))

カテゴリ	その他 > その他
担当部門	市民交流課
公開日	2025年06月19日
受付日	2025年05月23日
管理番号	P00002247